

2007年6月改訂

貯法： 室温保存

使用期限： 1年（ラベル等に表示）

使用期限内であっても開封後はなるべく速やかに使用すること。

注意： 取扱い上の注意の項参照。

日本標準商品分類番号	
877329	
承認番号	14800APZ01434000
販売開始	1973年10月

防疫用殺菌消毒剤
ピューラックス
PURELOX
Sodium Hypochlorite Solution

ピューラックスは

グラム陽性菌、グラム陰性菌、真菌、ウイルスなどほとんどの微生物に対して殺菌効果、不活性化を示すが、細菌芽胞に対する殺菌効果は弱い。また、結核菌に対する殺菌効果は不確実です。



使用上の注意



してはいけないこと

- (1) 用法用量を必ず守り、それ以外の使用をしないでください。
- (2) 酸性の製品や、その他の製品と混合・併用しないでください。



相談すること

次の場合は医師、薬剤師に相談すること。

- (1) 誤って、原液や希釈液を飲んだとき。[応急処置：吐かせることはせず、多量の水や牛乳、生卵などを飲ませる。]
- (2) 誤って、原液や希釈液が眼に入ったとき。[応急処置：水道水などのきれいな水で十分洗い流す。]
- (3) 使用中または使用後に発赤、腫れ、かゆみ、灼熱感、水泡などの皮膚症状があらわれた場合。

その他の注意

- (1) 使用に際しては十分換気してください。
- (2) 原液や希釈液の中に長く手を入れたり、荒れ性の方が使用する場合は、ゴム手袋などを着用してください。
- (3) 鉄、ブリキ、銅などの大部分の金属類はサビますので使用を避けてください。
- (4) 衣類などに本剤をつけますと、強い漂白力があるため脱色しますので注意してください。
- (5) 化学繊維、皮革、毛、絹製品への使用は避けてください。
- (6) 綿を原液や濃厚液に浸し、密閉保存した場合、条件によっては発熱、塩素ガスの発生などがある場合があります。

*噴霧での使用はしないでください。

効能及び効果

消毒殺菌

■ 公衆衛生に関する用法用量

用法及び用量

用法	用量
飲用水の消毒	水量に対して遊離残留塩素を0.1mg/L（結合残留塩素の場合は0.4mg/L）以上保持するよう投入、注入、滴下して消毒殺菌します。 *具体的には消毒しようとする水質によって異なりますが、目安としては水量1000ℓに対し、本剤約17mLを投入、注入、滴下し、残留塩素濃度を測定確認し、本剤の量を増減してください。
飲食器具の消毒 食品製造器具の消毒	本剤の300倍液（水1Lに対して本剤約3.3mL）へ対象物を洗浄、水洗いした後数分間浸して消毒殺菌します。
医療器具の消毒	本剤の300倍液（水1Lに対して本剤約3.3mL）へ対象物を洗浄、水洗いした後数分間浸して消毒殺菌します。
病院のシーツ、包帯、白衣、おしめ等の漂白を兼ねた消毒	本剤の100倍～200倍液（水1Lに対して本剤約10mL～約5mL）へ浸して漂白、消毒殺菌します。
水泳プールの消毒	プールの水量を測定し、残留塩素を0.4mg/L以上保持するよう投入、注入、滴下して消毒殺菌します。 *具体的には消毒しようとする水質によって異なりますが、目安としては水量1000ℓに対し、本剤約17mLを投入、注入、滴下し、残留塩素濃度を測定確認し、本剤の量を増減してください。
浴槽・浴室等の消毒	本剤の300倍液（水1Lに対して本剤約3.3mL）にて消毒殺菌します。
便所、便器の消毒	本剤の25倍～300倍液（水1Lに対して本剤約40mL～3.3mL）にて洗浄もしくは拭いて消毒殺菌します。

成分

次亜塩素酸ナトリウム 6%

保管上及び取扱い上の注意

- (1) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (2) 直射日光を避け、なるべく涼しい所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質変化の原因となります）。
- (4) 使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。なお、使用期限内であっても開封後は品質保持の点からなるべく早く使用すること。

包装

600mL, 1800mL, 5L, 18L

■お問い合わせ先

株式会社オーヤラックス 学術情報室 電話番号：03（3263）6201
受付時間：9時から17時まで（土、日、祝日を除く）

株式会社オーヤラックス

〒102-0083 東京都千代田区麹町1-6-2